

# 図書館新聞 Vol.14

- ・おすすめ本
- ・活動を振り返って
- ・活動報告



## 学生図書委員のおすすめ本



### 『としょかんねこデューイ』

ヴィッキー・マイロン著（文化出版）

アメリカのとある図書館で返却ポストに入っていた猫のお話。みんなを笑顔にすることが仕事の猫の可愛いお話で、デューイがどうやってみんなを笑顔にするかは読んでみてのお楽しみです。

小説版もあるので合わせてどうぞ！（2年・小林）



### 『にじいろのさかなとおおくじら』

マーカス・フィスター著（講談社）

この絵本は『にじいろのさかな』シリーズの第3弾にあたり、虹色の鱗を持つにじうおとその仲間たちが、見知らぬおおくじらと大喧嘩してしまう物語です。

黙っているだけでは、仲直りできない。そんなメッセージが込められた作品です。

同シリーズも合わせてどうぞ！

（1年・日浦）



### 『ねないこだれだ』

せなけいこ著（福音館書店）

私がおすすめする本は「ねないこだれだ」という本です。小さい頃にこの本を読んだ記憶のある人は多いのではないのでしょうか。私もこの本が今まで読んだ絵本の中で一番印象に残っています。

小さい頃はただひたすら怖かった印象がありますが、大きくなった今読んでみると新しい発見もあって面白いと思います！（2年・金築）



### 『いるのいないの』

京極夏彦著（岩崎書店）

この絵本は、岩崎書店が出版している「怪談えほんシリーズ」のひとつです。

著者は怖い話で有名な京極夏彦さんで、薄暗く精巧な絵と巧みな文章が合わさって、じわじわと怖くなってきます。夏に、お父さんやお母さんと一緒に子どもに読んでもらいたい本です。もし読んでから古い家の上が見られなくなっても、保障はしません。

それでも読みたいという怖い話が好きな方は、ぜひどうぞ。（1年・加原）



### 『ねむりひめ』

荒井良二著（NHK出版）

ディズニーの「眠りの森の美女」などでよく知られている、眠り姫。

すでに、どんな内容なのか大まかに知っていても、それらと表現なども異なっているので、また違うものとして楽しめる。親しみやすい色使いと優しい絵が印象的である。

何度でも読み返したくなるような絵本となっています。（2年・新田）



## 司書さんのおすすめ本



『マスカレード・イブ』  
東野圭吾著（集英社）

この図書は 2011 年に出版された東野圭吾さんの図書「マスカレード・ホテル」に登場するホテルの従業員の山岸尚美と刑事の新田浩介の二人が出会う前の時系列が舞台となっており、「マスカレード・ホテル」では描かれなかった二人の新人時代が描かれています。

物語のキーワードは前作と同じく「仮面」ホテルのお客様または犯罪者がかぶっている「仮面」という名の秘密を主人公の2人が暴いていく。という物語です。この図書は短編集となっているので読みやすく、この1冊でも十分楽しめるのですが、主人公2人が出会ってからの物語「マスカレード・ホテル」への伏線があらこちらにちりばめられているので、まだ読んだことが無い方は「マスカレード・ホテル」も読んでみるとより楽しめると思います。（図書館・安達さん）



『日本の浮世絵美術館』  
永田生慈編（角川書店）

絵を見るのが好きです。

私は大学の卒業研究で、浮世絵を研究していました。本を見たり、美術館へ行ったり、おそらく何百枚の浮世絵を見たと思います。何枚も見ているうちに、1枚1枚に描かれたドラマを考えるのが楽しくなってきました。1枚の絵をじっと見ていると、私は、いろいろなところへ行くことができます。

「浮世絵って何？」と思われる方もおられると思います。

それはさておき、まず本を開いてみてください。きっと楽しい世界へ連れて行ってくれますよ。（おはなしレストランライブラリー・尾崎さん）

## 活動を振り返って



もう所属してから2年経とうとしているので早いなぁと考えながら感想を言わせて下さい。

図書委員は様々な活動を通して委員だけではなく他大学の学生達や地域の方と交流をして日々活動してきました。そのような活動をして今まで知らなかった事を知れたりしてとても良い勉強になりました。これらの事は忘れないと思います。委員の皆様！本当にありがとうー！

(中村)

図書委員会の活動を2年間行ってきましたが、とても充実していました。私は図書委員会で唯一文化資源学系でした。最初は不安でしたが徐々に馴染むことが出来てとても楽しく活動することが出来ました。また、2年生からは読書マラソンやシンポジウムなどのリーダーになり、この2つの活動は大変でしたが、無事に終わることが出来て良かったです！ (金築)

図書委員最後の年でしたが、自分の係で2年生が抜けた後の活動をきちんと引き継ぐことが出来ず、上手く1年生に仕事を教えてあげることが出来ませんでした。kumori や飛鳥祭でのブックカバー作りなど、今までなかった活動に参加できたのは勉強になりました。

(新田)

2年間の図書委員の活動を振り返ってみるとあっという間に時が流れたなと思います。上手くいかないこともたくさんあったけど、こんなに充実した時間はもうないんじゃないかと思うくらいに楽しい時間でした。司書さんや委員会の仲間に支えてもらって、感謝の気持ちでいっぱいです。 (小林)

あまりきちんと活動出来ないときもありましたが、周りに助けられて2年間図書委員をやってこれました。そして、図書委員でなければできないこともいっぱいでき、図書館学を学ぶ学生として有意義な活動ができたと思います。 (青笹)

2年生から参加し、短い間でしたが図書委員の活動に参加でき、良かったです。とくに、読書会での活動を通して、地域の方や学生と交流を深め、有意義な時間となりました。 (小川)

私は図書委員として、主におはなしレストランライブラリーとの提携企画を担当させていただきました。忙しくもありましたが、準備も終わり企画が始まると多くの子どもたちが参加してくれてとても楽しくやりがいのある仕事でした。その他の活動もとても思い出深いです。充実した委員会活動でした。2年間ありがとうございました。 (永井)

私は2年間図書委員の活動をしました。図書委員の活動では中々人が集まらなかったり、上手くコミュニケーションが取れない時もありました。ですが最後にはみんなで力を合わせてやりきることが出来ました。私は読書会と選書の担当でした。この2つの活動を楽しくできたことが思い出です。 (後藤)

私は2年生から学生図書委員として1年間だけですが活動させていただきました。直接「本」や「図書館」に関わる仕事としてではなく、「場」や図書館の「雰囲気」を作るお仕事をさせていただきました。1年間ありがとうございました。新1年生の皆さんも「本」が苦手でも図書館に是非足を運んでみてください。 (三島)

今年は副委員長として、さまざまな活動に関わってきました。特に飛鳥祭では、初めての試みであるブックカバー作成体験も無事成功でき良かったです。2年間大変なこともありましたが、学生図書委員会に入って貴重な体験ができとても楽しかったです。 (天川)

この2年間学生図書委員の活動をしてきて、図書館を通してたくさん本や人と出会い何度も貴重な体験をさせていただきました。さまざまな企画を行った中でも特に読書会に関わる事が多く、その中でさまざまな意見を聞き本が人に与える影響を知ることができました。今までの活動が少しでも図書館の役に立っていたら、とても嬉しく思います。 (藤田)

1年間の委員会活動を終えて、達成感と共に反省する部分も多くありました。色々な係を経験させていただきましたが、どれも2年生の先輩方に頼り切りでした。もっと積極的に意見や行動があらわせたらよかったと思います。この反省を来年度に活かして、先輩方に負けない活発な委員会活動を行っていかれたらと思っています。1年間、本当にありがとうございました。（加原）

高校で体験してきた図書委員とは違う点も多く、これが短大の図書委員なのかと驚きました。自分たちで企画をしたり、選書の指揮をとったりなど司書さんのお力をかりつつ自分たちで行動している先輩方を見てすごいなあと尊敬しました。今年は先輩に頼りっぱなしで、自分の係が何をしなければならないかなどをうまく把握できず、たくさん迷惑をかけてしまいました。来年度は自分が先輩として行動しなければならないです。そのため、来年度は自分から行動していくことを目標に頑張りたいです。（河本）

私が所属し主に活動した係は、読書会と8月に行われた大学図書館学生協働交流会シンポジウムの2つです。山口大学で行われたシンポジウムでは、全国から学生協働の学生が集まり、今後の大学図書館のあるべき姿について議論を交わしました。特に印象的なのは、2日目に行われたワールドカフェで、「学生協働は利用者の役に立っているのか？」というテーマの元、様々な大学の学生や教員の方と意見を交換したことです。新鮮で多角的な意見ばかりで、今後の活動をするにあたり、良い刺激になったと考えています。来年度からは、自分たちが主体となっていくので、より積極的に、より画期的に活動したいです。（梶原）

1年間学生図書委員として活動してきて、準備に手間取ったりと大変だったり忙しかったりすることも多くありましたが、学生図書委員のみなさんと作業をしたり色々お話ししたりするのはとても楽しかったです。来年は今年の活動の反省点を活かしながら、楽しく和気藹々と活動していけたら良いな、と思います。（藤江）

今年度の活動では、何をすればよいのか分からず先輩方にお任せしっぱなしだったことも多くありました。しかし、色々な活動に携わることができたり、図書委員を通じて交流が持てたりして、とても楽しく活動ができました。来年度は今年度の反省を活かしつつ、新しい1年生をきちんとリードしていけるように活動を頑張っていきたいと思っています。（倉上）

読書が好きという単純な理由で図書委員になりましたが、すごく充実した1年になりました。POP作成に然り、普段、本を人に紹介することはほとんどなく、どのようにしたらその本の特徴を伝えられるのかを考えるのは楽しかったです。また、おはなしマラソンの準備ではメダルを作っている際に子ども達の喜ぶ顔を想像し、とてもワクワクしました。来年も、本の楽しさを様々な人に伝えるべく、活動していきたいと思っています。（江草）

約1年間学生図書委員として活動してきましたが、何かと先輩や同級生に頼りがちになってしまっていたように感じるので、これからはもっと自分から行動できるようにしていきたいです。来年度は係のリーダーの他、3Cでの交流など、新たな活動も増えてくると思うので、その分今まで以上に頑張っていきたいと思っています。（日浦）

学生図書委員会に入ったのがついこの間のように思えるようなあつという間の1年でした。夏に参加した学生協働シンポジウムでは多くのことを学ぶことができ、学生の図書館利用を増やせるように頑張ろうと思いました。来年度は私たちが先導して進めていかなければならないので、今以上に頑張りたいと思っています。（藤井）



学生図書委員のみなです！

～1年～



# 平成26年度8月以降の活動

## 第4回大学図書館学生協働交流シンポジウム参加 (in 山口大学)

開催日 8月21日、22日。学生図書委員10名、司書3名が参加し、ポスターセッションでの活動報告やワールドカフェなどを行いました。



## 読書会開催

9月11日に学生図書委員のみで森鴎外の『高瀬舟』を取り上げて開催しました。



## 飛鳥祭

10月11日、12日に飛鳥祭に参加しました。手作りのしおりに雑誌の付録と「図書館新聞」をつけて販売し、活動報告の展示などを行いました。初めての試みとして、ブックカバー制作のワークショップを行い約60名の参加がありました。

## 第1回合同読書会

10月28日に本学公開講座「椿の道読書会」の受講者の方々と合同で、東野圭吾の『手紙』を取り上げて開催しました。学生図書委員5名、司書1名、公開講座受講者6名の計12名が参加されました。



## 第2回選書ツアー

11月4日、6日に開催しました。テーマは「各学科・系」と「就職・編入」に関する本を最低2冊は選ぶということでした。学生図書委員以外の参加者は4名でした。後日、選書した本のPOPを作り、学生図書委員推薦図書のコーナーに本と一緒に飾っているので、是非見て下さい。



## kumori 渡辺ゆきのさん交流会

kumori という活動を行っておられるデザイナーの渡辺ゆきのさんの来学に合わせて交流会を11月20日に開催。学生図書委員以外の学生、教職員からは6名が参加されました。この度kumoriとコラボレーションしたノートやブックカバー、クリアファイルが完成しました。

## 第2回合同読書会

12月2日に、本学公開講座受講者7名、学生図書委員7名、司書1名、の計15名が参加し、筒井康隆の『愛のひだりがわ』を取り上げて開催しました。



## 読書マラソン

POP賞を決めるため全学生、教職員に12月8日～15日の期間に投票を行っていただきました。

投票結果をもとに12月19日に表彰式を行いました。読書マラソンの参加者は9名で、提出されたPOPは103枚でした。参加された方のPOPはどれも力作で素晴らしかったです。次回はもっと多くの方に参加していただきたいです。



## 結果



↑参加者全員への景品



### 読書賞

- |      |    |         |     |
|------|----|---------|-----|
| 一般部門 | 1位 | 船木佑利恵さん | 19枚 |
|      | 2位 | 重信由貴恵さん | 16枚 |
|      | 3位 | 峠 友香里さん | 5枚  |
| 絵本部門 | 1位 | 船木佑利恵さん | 23枚 |
|      | 2位 | 中村えりなさん | 7枚  |
|      | 3位 | 宇畑佳菜子さん | 6枚  |
| 多読部門 | 1位 | 平塚 里菜さん | 13枚 |

### 学生図書委員賞

- 片桐晴香さん  
土田千秋さん

### 司書賞

- 三島悠乃さん

### POP賞

- |      |    |         |                  |
|------|----|---------|------------------|
| 一般部門 | 1位 | 中村えりなさん | 『ムーミンパパの名言集』     |
|      | 2位 | 船木佑利恵さん | 『土方歳三』           |
|      | 3位 | 船木佑利恵さん | 『放課後』            |
| 絵本部門 | 1位 | 中村えりなさん | 『しろくまちゃんのほっとけーき』 |
|      | 2位 | 中村えりなさん | 『からすのそばやさん』      |
|      | 3位 | 船木佑利恵さん | 『がちょうのペチューニア』    |

## 図書館クイズ

12月26日から1月31日、おはなしレストランライブラリーで開催。本を使ってクイズに答えてもらい、正解するとレベルに応じて認定証をプレゼントしました。

## 読書会開催

2月17日、伊坂幸太郎『死神の精度』を取り上げ、学内でのみ開催しました。

## 3C学生図書委員交流会

2月22日、23日に開催し各キャンパスの見学と意見交換を行いました。

来年度も様々な行事を行いますので、是非参加してみてください。

# 今月の展示・選書

12月 シェイクスピア生誕 450周年



11月 色の不思議な世界



12月 おもてなしって何?



11月4日・6日 選書ツアーによる選書本







## ◆編集後記◆

今回はおすすめ本を担当しましたが、1ページの中に複数の文章を収めるのが意外と大変で手こずりました。来年度からは今まで先輩がされていたことも自分たちでしなければならないので、その分作業を素早くこなせるようにしていきたいです…。(1年 日浦)

この1年間で、図書館新聞を完成させるまでには大変なことがたくさんあるのだと学びました。それでも全員で協力して新聞を完成させることができ嬉しかったです。先輩方には、本当にお世話になりました。ありがとうございました。そして、2年間お疲れ様でした。

(1年 加原)

2年間図書館新聞を担当して、今回が最後と考えると、なんだか特別な思いがあります。一緒に新聞を編集してきたみんなに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

(2年 小林)

今回は表紙を描かせていただきました！図書館新聞の作成は2回目で最後になりますが一度表紙は描いてみたかったので描けて嬉しいです。今回発行する図書館新聞は今年度最後になるので、松江キャンパスの図書館のマスコット、ラブちゃんをイメージしてみました。

(2年 金築)

2年生になってからは、係長として図書館新聞を担当しましたが、上手くまとめることが出来ませんでした。しかし、図書館新聞担当のみんなは本当にきちんと活動してくれました。1年間ありがとうございました。

(2年 新田)

